

日ト発第116516号

平成27年 8月20日

会 員 各 位

一般社団法人日本トンネル技術協会
事業委員長 桑 原 彌 介

公印略

トンネル技術者のための地相入門講習会のご案内

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃から本会事業活動には種々ご支援賜り誠に有り難うございます。

トンネル工事において、地相(地形)を読み、山の性状(地質)を知ることは、合理的な工事の成否に関わる重要な要件です。地表面の地相(地形)は、少なからず地山の性質を反映しており、計画の段階では、最も大切な情報の一つとなります。また、工事が始まってからも地相(地形)と切羽の状態を常に把握・理解しておくことは、工事の安全や工程確保等に関わる重要な作業です。

このたび、トンネル工事における地形・地質を理解するうえで、有益な資料「トンネル技術者のための地相入門」を基に、トンネル経験5~10年程度の中堅技術者を主な対象とし、実学としての講習会を実施することといたしました。

講習会では、地形図を用いた地形・地質情報の基礎的判読技術、主な地形種ごとの特徴と事例解説による地形・地質情報の利用技術、計画路線周辺の地形・地質情報の利用技術等についての講義ならびに実習を行う予定です。

本講習会は、路線計画、施工管理に携わる技術者はもとより、トンネル建設・維持管理に携わる技術者の皆様にとりまして、地形・地質の基礎的知識を習得する大変有意義な講習会と存じますので、多数ご参加くださいますようご案内いたします。

なお、本研修会は公益社団法人土木学会のCPDプログラムに認定(認定番号JSCE15-0740単位数6.2)されているほか、土木学会トンネル工学委員会後援事業でもあります。 敬具

記

1. 開 催 日：平成27年9月30日(水) 10:00~17:30
2. 会 場：日本印刷会館、2階「201+202」
住所：〒104-0041 中央区新富1丁目16番8号(別紙案内図参照)
3. プログラム：別紙のとおり
4. 定 員：40名
5. 参 加 費：個人会員 14,000円、団体会員 16,000円、一般 20,000円(昼食代、テキスト代を含む。)
6. 申込方法：下記申込書に氏名、年齢、所属、電話番号を記入のうえ当協会宛
Eメール event@japan-tunnel.org または FAX03-5148-3655 をもってお申込下さい。受付番号をお知らせします。
7. 支 払 方 法：上記申込ののち、郵便振替用紙通信欄に行事名と参加者氏名、受付番号を記入のうえ下記へお振込願います。現金書留でも結構です。

郵便振替口座 00160-7-196331

加 入 者 名 一般社団法人日本トンネル技術協会

行 事 名 地相入門講習会

住 所 〒104-0045 中央区築地2-11-26 築地MKビル6階

TEL:03-3524-1755 FAX:03-5148-3655

8. その他：①テキスト(参加費に含む)は「トンネル技術者のための地相入門（土木工学社発行）」を基本とします。
- ②参加費の払戻しはいたしません。ただし、団体会員と一般の参加者の代理参加は可能です。
- ③申込みに係る個人情報につきましては、他に利用するものではありません。
- ④土木学会の CPD 単位数は CPDS 継続教育プログラムへの登録が可能です。詳細は CPDS 運営先に問い合わせ願います。



会場案内図
【日本印刷会館へのアクセス】
 〒104-0041 中央区新富1丁目16番8号
 TEL : 03 - 3551 - 5011



一般社団法人日本トンネル技術協会催物受付係りあて

【e-mail event@japan-tunnel.org】

【FAX 03-5148-3655】

「2015 地相入門講習会」申込書

下記のとおり申込みいたします。

参加者氏名： <small>ふりがな</small>	年齢：
会社名：	TEL: — —
所属役職：	
会員の種別： <input type="checkbox"/> 個人、 <input type="checkbox"/> 団体、 <input type="checkbox"/> 一般（非会員） <input type="checkbox"/> にレ印刷います。	
備 考：	

【参加申込者への事前アンケート】

以下の事前アンケートについて任意でお答えください。なお、皆様の事前アンケートの回答については、時間の関係上すべてにはお答えできない場合がありますが、適宜、最後のまとめ（質疑応答）の中で話題として取り上げ、簡単な解説をさせていただくことを考えております。

【設問1】

日頃、トンネル工事に限らず貴方が「地形」に関することで疑問に思うことがあれば、簡単にその内容や理由等を記入してください。

【設問2】

現在、貴方が担当するトンネルの計画や工事で、「地形」に関わる課題や疑問等があれば、周辺地形図とともに記入してください。

① トンネル工事の概要と課題

（仮題例）坑内斜面状上部に地すべりがあり、トンネル施工への影響が懸念される。

② 問題となる坑口部やトンネル区間周辺の地形図（トンネル位置と周辺地形が判る資料等）

トンネル技術者のための地相入門講習会プログラム

2015/9/30 日本印刷会館

- 10:00～10:15(15) はじめに 木谷日出男
国際航業(株)フェロー 技術本部地盤研究室長
(内容：講習会の目的と概要説明、トンネル工事と地形・地質)
- 10:15～11:00(45) 地相は人相 山の性状 大島 洋志
国際航業(株)最高技術顧問
(内容：トンネル計画の基本、主に鉄道トンネルの路線選定事例から)
- 11:00～11:45(45) 地形情報の利用 向山 栄
国際航業(株)技術本部防災部
(内容：地形図の有する情報とその利用、地形・地質情報の基礎的判読技術)
- 11:45～12:30(45) 昼食
- 12:30～13:00(30) 段丘・崖錐・扇状地とトンネル 片山 政弘
(株)熊谷組土木設計部地質グループ副部長
(内容：段丘・崖錐・扇状地の地形的特徴と工学的課題、事例解説)
- 13:00～13:30(30) 地すべりとトンネル 服部 弘通
大成建設(株)土木本部土木技術部トンネル技術室次長
(内容：地すべりの地形的特徴と工学的課題、事例解説)
- 13:30～14:00(30) マスマーブメントとトンネル 泉谷 泰志
清水建設(株)土木事業本部地下空間統括部主査
(内容：マスマーブメントの地形的特徴と工学的課題、事例解説)
- 14:00～14:30(30) 断層とトンネル 桑原 徹
(株)大林組東京本社技術本部技術研究所 地盤技術研究部副部長
(内容：断層の地形的特徴と工学的課題、事例解説)
- 14:30～15:00(30) 火山とトンネル 稲葉 武史
鹿島建設(株)技術研究所 岩盤・地下水グループ専任次長
(内容：火山の地形的特徴と工学的課題、事例解説)
- 15:00～15:15(15) 休憩
- 15:15～16:30(75) トンネル周辺等の地形図を用いた主な地形種の地形判読実習 (グループ演習)
各講師
- 16:30～17:10(40) まとめ (質疑応答) 進行役 木谷 (国際航業)、各講師
(内容：各講演内容に関わる質問、事前アンケートへの回答、ほか)